

盛岡市総合計画実施計画

－ 平成30年度実績（戦略プロジェクト） －

目次

戦略プロジェクトの概要	1
重点1 「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト	2
重点2 みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト	5
重点3 2020あつまる・つながるまちプロジェクト	8

■ 戦略プロジェクトについて

基本目標を達成するため、各分野の29施策において、それぞれ取組を推進していく一方で、未来に向け、特に重点的・施策横断的に取り組む必要のある課題に対応するため、施策単位での取組を連携させながら事業実施の効果を高め、課題を解決し、基本目標の達成や将来像の実現を目指していく必要があります。

このことから、「社会の潮流」や「まちづくりを考える上で重視する視点」等から導かれる本市の課題を踏まえた、重点的・施策横断的な取組を「戦略プロジェクト」として展開します。

■ 戦略プロジェクトの取扱い

戦略プロジェクトは、毎年見直しを行い、戦略プロジェクトの加除のほか、戦略プロジェクトを構成する重点事業の加除を行いながら、弾力的で効果的な運用を図ります。

■ 施策間の連携

「戦略プロジェクト」に掲げる事業は、「まちづくりの取組」に掲げる施策の中に含まれますが、施策横断的に取り組むことにより、効果的な連携を図ります。

■ 取組期間

概ね3年を目途に重点を置いた取組を進めます。

■ 取組項目（平成30年度）

重点1 「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト（2年目*¹）

重点2 みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト（新規*²）

重点3 2020あつまる・つながるまちプロジェクト（新規*²）

*¹ 重点1は、令和元年度が取組期間の最終年度となります。

*² 重点2及び重点3は、平成30年度が取組期間の初年度となります。

重点1 「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト（取組期間：平成29年度～令和元年度）

本市の魅力ある農畜産物などの地域資源を活用した取組を進めるとともに、関連する食品関連産業やものづくり関連産業の高付加価値化や操業環境整備の取組により産業の振興を図りました。

また、戦略的な企業誘致や企業支援のほか、新たな市場開拓や新商品開発等を目的とした異業種交流の促進により、活力あふれるまちづくりを推進しました。

■ 重点事業の実績

(単位 千円)

重点事業	施策番号	計画額	実績額	翌年度繰越額
食と農のバリューアップ推進事業	21	24,480	31,504	0
食と農のバリューアップ推進事業 (6次産業化等スタートアップ支援事業)	21	3,086	2,193	0
盛岡の食材プロモーション事業	21	1,963	1,963	0
新規就農支援事業	21	27,678	23,398	0
畜産振興事業 (もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業)	21	5,000	4,861	0
畜産振興事業 (もりおか短角牛振興事業)	21	300	300	0
地域おこし協力隊活用事業(玉山地域)	21	7,515	7,308	0
地域おこし協力隊活用事業(大ケ生地域)	21	7,993	6,282	0
地域おこし協力隊活用事業(築川地域)	21	4,000	2,983	0
まちなかマッチング事業	22	5,000	4,995	0
まちなか出店促進事業	22	2,800	2,500	0
新産業等用地整備事業	23	100,000	73,713	0
工場新設拡充等事業	23	48,285	51,069	0
製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金	23	800	660	0
産業支援事業	23	2,317	2,184	0
ものづくり産業魅力向上事業	23	2,122	2,122	0
ものづくり人材育成事業	23	390	142	0

(単位 千円)

重点事業	施策番号	計画額	実績額	翌年度繰越額
盛岡テクノミュージアム設置事業	23	1,000	639	0
特産品ブランド振興事業	23	194	247	0
計		244,923	219,063	0

- 食と農のバリューアップ推進事業

盛岡りんごの輸出促進を図るため、本年2月にカナダにおける盛岡りんごのトップセールス等を実施したため、実績額が大きくなりました。

- 食と農のバリューアップ推進事業（6次産業化等スタートアップ支援補助金）

補助申請額が当初の見込みを下回ったため、実績額が小さくなりました。

- 地域おこし協力隊活用事業（大ヶ生地域、築川地域）

隊員が年度途中での任用となったため、実績額が小さくなりました。

- 新産業等用地整備事業

設計書業務委託料及び農業用水切り回し工事の契約差金が出たため、実績額が小さくなりました。

■ 指標の状況

指標	性格	単位	戦略プロジェクトの目標値・実績値の推移																		
農畜産物加工品販売額	↗	百万円	<table border="1"> <caption>農畜産物加工品販売額推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>22</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>39</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td></td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	18		H28	22		H29	21		H30	39		R1		27
年度	実績値	目標値																			
当初値	18																				
H28	22																				
H29	21																				
H30	39																				
R1		27																			
製造業粗付加価値額*1	↗	千万円	<table border="1"> <caption>製造業粗付加価値額推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>4,209</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5,583</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>4,716</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>4,485</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td></td> <td>4,377</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	4,209		H28	5,583		H29	4,716		H30	4,485		R1		4,377
年度	実績値	目標値																			
当初値	4,209																				
H28	5,583																				
H29	4,716																				
H30	4,485																				
R1		4,377																			
異業種交流における商談成立件数*2	↗	件	<table border="1"> <caption>異業種交流における商談成立件数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>27</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>43</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>76</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td></td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	目標値	当初値	27		H28	43		H29	76		H30	110		R1		110
年度	実績値	目標値																			
当初値	27																				
H28	43																				
H29	76																				
H30	110																				
R1		110																			

*1 売上高から原材料費や仕入原価などの変動費を差し引いたものです。

*2 異業種交流における商談成立件数の目標値及び実績値は、平成27年度からの累計です。

■ 主な成果と課題

・ 農林業の振興

生産者、事業者、消費者が一体となった「美食王国もりおか」の実現に向け、「盛岡産もぐもぐツアー」「盛岡美食の夜」の開催による利用・消費の機会創出、「マチナカ産直」における「盛岡産」食材の利用促進、「6次産業化等スタートアップ支援事業」による商品開発・販路開拓の支援に取り組み、盛岡産農畜産物の高付加価値化や販路拡大に努めました。

新規就農者の確保・育成に向け、市単独の親元就農給付金制度などの取組を推進し、24名の新規就農者を確保しました。

特産食材である「もりおか短角牛」の出荷頭数の増加に向け、肥育農家の子牛購入経費の一部を助成する制度を活用し、肥育経営の安定化に取り組みました。

今後の課題としては、ポータルサイト「美食王国もりおか」の基盤を活かし、盛岡産農畜産物のさらなる高付加価値化と販路拡大に努める必要があるほか、農業の新たな担い手の掘り起こしや「もりおか短角牛」の肥育農家の育成・確保などが挙げられます。

・ 工業の振興

経済情勢が上向きであること等により、企業の設備投資が増加傾向にあり、指標向上に寄与しています。

一方で、市内に製造業等の産業用地がほとんどない状況にあり、地場企業の業務拡張、創業環境の向上に支障をきたすとともに、市内に新たに立地しようとする企業に用地を斡旋できない状況にあります。これは、産業支援施設入居企業の退去後の受け皿についても同様の状況です。

・ 商業・サービス業の振興

商談成立件数が伸びています。これは、生産者とバイヤーそれぞれのニーズに合った事業者へ参加を呼びかけたことで、商談会の魅力が向上したことや、「食材活用セミナー」を開催したことが寄与したと考えられます。

一方、問題点として、参加事業者が固定化する傾向にあります。

■ 今後の方向性

・ 農林業の振興

盛岡への来訪者・新規就農者・食に関わる担い手の増加に向け、多様な主体による交流のさらなる拡大と継続的成長の実現を目指し、本市の農業や食産業が潤うことによる地域経済の活力の底上げを図ります。また、人口減少に伴う食市場規模の縮小を見据え、盛岡産農畜産物の輸出支援による販路拡大を目指します。

新規就農者の確保と育成に向け、親元就農給付金制度を見直し、定年帰農者など新たなニーズに応えるほか、新たな担い手の掘り起こしにつなげる取組を行います。

「もりおか短角牛」の供給量の確保に向け、引き続き、肥育農家への支援を行うとともに、普及拡大・流通促進に向けた活動を進めます。

・ 工業の振興

道明地区の新産業等用地の整備を進めます。道明地区の準工業地域のうち、第一事業区については、令和3年2月までに整備が終了するよう、関係各部局との調整を行い、事業の円滑な推進を図るとともに、地場企業を含む企業の新設・拡充・移転等の意向把握に努め、早期の売却を目指します。

・ 商業・サービス業の振興

商談会を全2回開催し、商談成立件数を増加させます。

商談会のほかに、見本市や産地訪問見学会を開催し、商談会の効果を上げます。

重点2 みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト（取組期間：平成30年度～令和2年度）

若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができるよう、さまざまな保育ニーズに柔軟に対応するための支援を行うなど、子育て環境を充実させました。

また、子育ての相談や子どもの健全な成長を支援する体制の充実を図り、盛岡に住み続けたいと思える、安心して子育てのできるまちの実現を図りました。

重点事業の実績

(単位 千円)

重点事業	施策番号	計画額	実績額	翌年度繰越額
待機児童解消対策事業 (定員弾力化補助金)	2	13,000	10,600	0
特別保育事業 (延長保育実施施設の拡充)	2	126,263	104,040	0
保育士確保対策事業 (保育士奨学金返還支援補助等)	2	7,331	6,858	0
私立児童福祉施設整備助成事業	2	898,452	578,602	330,209
児童館管理運営事業 (児童厚生員の配置の拡充)	2	8,492	8,492	0
子ども・子育て支援事業計画推進事業	2	2,948	2,389	0
子ども未来基金事業	2	40,127	25,744	0
子育て世代包括支援センター事業	2	9,896	9,710	0
子育て応援プラザ運営事業 (少子化対策(子育て支援)事業)	2	26,822	26,814	0
子ども家庭総合支援拠点事業 (子ども家庭総合支援センター事業)	2	13,126	12,508	0
産婦健康診査事業	2	12,279	13,908	0
産後ケア事業	2	759	229	0
乳児家庭全戸訪問等事業	2	5,704	5,481	0
小児救急輪番制病院事業	2	27,914	27,914	0
病児・病後児保育事業整備助成事業	2	11,811	16,561	0
医療費給付事業 (妊産婦, 乳幼児, 小学生, 中学生)	2	890,564	859,494	0
子育て世帯支援型賃貸住宅改修事業	2	3,000	0	0

(単位 千円)

重点事業	施策番号	計画額	実績額	翌年度繰越額
夜間急患診療所管理運営事業	4	69,723	70,071	0
予防接種事業 (幼児・児童インフルエンザ予防接種補助事業の拡充)	4	28,937	30,798	0
就学援助事業 (小学校)	17	7,755	5,928	0
就学援助事業 (中学校)	17	10,286	10,475	0
ワーク・ライフ・バランス推進事業	19	9,390	9,388	0
計		2,224,579	1,836,004	330,209

- ・ **子ども未来基金事業**

ふるさと納税による子ども未来基金への積立が、見込みより12,804千円の減額となったため、実績額が小さくなりました。

- ・ **病児・病後児保育事業整備助成事業**

延べ利用児童数について、当初 199人と見込んでいましたが、524人となったため、委託料も増額となり、実績額が大きくなりました。

- ・ **子育て世帯支援型賃貸住宅改修事業**

事業へ応募する者が無く、実績がありませんでした。

■ 指標の状況

指標	性格	単位	戦略プロジェクトの目標値・実績値の推移										
1月1日現在の待機児童数	↓	人	<table border="1"> <caption>待機児童数の推移</caption> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>218</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>R2目標値</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	時期	値	当初値	218	H29	180	H30	84	R2目標値	0
時期	値												
当初値	218												
H29	180												
H30	84												
R2目標値	0												
まちづくり評価アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合*	↓	%	<table border="1"> <caption>子育てをつらいと感じている親の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>24.0</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>24.7</td> </tr> <tr> <td>R2目標値</td> <td>13.6</td> </tr> </tbody> </table>	時期	値	当初値	24.0	H29	30.0	H30	24.7	R2目標値	13.6
時期	値												
当初値	24.0												
H29	30.0												
H30	24.7												
R2目標値	13.6												
まちづくり評価アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	↑	%	<table border="1"> <caption>子育て支援が充実していると感じる市民の割合の推移</caption> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>15.2</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>15.9</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>19.9</td> </tr> <tr> <td>R2目標値</td> <td>42.0</td> </tr> </tbody> </table>	時期	値	当初値	15.2	H29	15.9	H30	19.9	R2目標値	42.0
時期	値												
当初値	15.2												
H29	15.9												
H30	19.9												
R2目標値	42.0												

■ 主な成果と課題

・ 年間を通じた待機児童の解消

児童福祉施設の整備支援や遊休物件を活用した小規模保育所整備支援を行い、認可保育所や小規模保育所等の定員拡大を進め、平成31年4月入所に向けて281人の定員拡大を行いました。また、115名への保育士奨学金返還支援補助や14事業者への保育士宿舍借り上げ支援等、若手保育士が働き続けられるような経済的支援を行い、保育士確保に繋がりました。

一方で、女性の社会進出増加等により年度途中の保育所の入所希望が増加しており、特に盛南地域や都南地域において、待機児童の解消の取組が追いついていません。また、都市部に就職先を求める保育士が増えており、更なる保育士の確保が課題となっています。

・ 育児不安解消への取組

もりおか子育て応援プラザ^{ま*ま}mallの認知・定着が進み、同施設と地域子育て支援センター、つどいの広場の利用者が、平成29年度の79,779人から平成30年度には82,221人に増加し、子育ての不安感や孤立感の解消につながりました。また、平成30年4月に子ども家庭総合支援センターを開設したことにより、相談受付体制が強化され、児童家庭相談受付件数が平成29年度の2,756件から平成30年度は5,143件と、大幅に増加しました。さらに、平成30年4月から中学生医療費助成を開始し、子育て世代の経済的負担を軽減することができました。

まちづくり評価アンケートで「子育てをつらいと感じている」割合は一定の改善が見られたものの、依然として高い水準にあり、妊娠期・出産期から就学期に至るまでの切れ目ない支援、社会全体で子育てを支える機運が子育ての負担感を改善しうる水準に至っていません。また、児童数が増加している盛南地区において地域子育て支援拠点が不足しているほか、児童センターにおける児童厚生員配置基準が受入児童数の増加や新たなニーズに答えきれておらず、混雑の発生や障がい児への対応が不十分となっている施設があり、まちづくり評価アンケート「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合が横ばい状態で推移する一因となっています。児童虐待等の相談件数も増加しています。

■ 今後の方向性

待機児童の解消に向けて、待機児童が多く発生している盛南地域、都南地域に重点的に保育施設の定員を確保するとともに、保育士の確保に向けて、雇用環境の改善に重点的に取り組みます。

子育て負担の軽減と子育て支援の充実については、児童数が増加している盛南地区への地域子育て支援拠点の開設を検討するほか、家庭総合支援センターにスーパーバイザーの役割を担う職員の配置や、相談担当職員の専門性の向上など、相談受付体制の強化を検討します。また、児童センターが未設置の小学校への整備を進めるとともに、児童厚生員の配置基準を見直します。医療費給付事業の拡大について、市民等から要望があることから、継続的に検討を行います。

重点3 2020あつまる・つながるまちプロジェクト（取組期間：平成30年度～令和2年度）

本市を訪れる旅行客が満足し、選ばれる観光地域となるため、歴史や自然、文化などの恵まれた観光資源を生かし、ブラッシュアップするとともに、国内外からの観光客受入態勢の整備を進めるほか、様々な媒体を通じ、本市の魅力を積極的にプロモーションしました。

また、ラグビーワールドカップ2019™や東京2020オリンピック・パラリンピックの機運を高め、ホストタウン事業などに取り組むとともに、MICEの誘致や盛岡ファンづくりを推進するなど、交流人口を増やし、魅力があふれるまちづくりを推進しました。

重点事業の実績

（単位 千円）

重点事業	施策番号	計画額	実績額	翌年度繰越額
盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業	13	24,475	31,873	0
地域おこし協力隊活用事業（盛岡広域スポーツコミッション）	13	3,938	2,047	0
盛岡ブランド確立事業	14	3,387	3,136	0
盛岡地区かわまちづくり事業	14	3,782	3,398	0
地域おこし協力隊活用事業（盛岡の魅力PR）	14	8,000	7,836	0
公園等維持管理総務事務 （いしがきミュージックフェスティバル支援事業）	19	4,000	4,000	0
移住・定住・交流人口対策事業	14	24,725	22,592	0
地域おこし協力隊活用事業（移住・定住コーディネーター）	14	8,000	3,853	0
盛岡三大麺普及事業	22	295	295	0
【再掲】 特産品ブランド振興事業	23	194	247	0
外国人観光客等受入環境整備・情報発信事業	24	3,082	1,932	0
盛岡デー等観光PR事業 （盛岡市の物産と観光展開催事業）	24	3,600	3,600	0
盛岡デー等観光PR事業 （盛岡デー開催事業）	24	2,900	2,900	0
盛岡デー等観光PR事業 （東北六都市連携による誘客プロモーション事業）	24	2,091	1,652	0
MICE（マイス）誘致推進事業	24	25,000	8,300	0
東北絆まつり開催事業	24	199,350	199,336	0

(単位 千円)

重点事業	施策番号	計画額	実績額	翌年度繰越額
ホストタウン機運醸成事業 (ホストタウン事業関連)	28	1,260	719	0
計		318,079	297,716	0

・ 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業

ホストタウン交流事業の中で、当年度内に急遽日本代表との合同合宿及びエキシビジョンマッチが決定したこと、また同じく年度内にラグビーワールドカップ2019™公認チームキャンプ地に決定し、トレーニング機器の調達が必要になったため、実績額が大きくなりました。

・ 地域おこし協力隊活用事業（盛岡広域スポーツコミッション、移住・定住コーディネーター）

4月からの着任予定が、年度途中での着任となったため、実績額が小さくなりました。

・ 外国人観光客等受入環境整備・情報発信事業

台中国際旅行展覧会については職員派遣を行わず、ブース出展のみとしたため、実績額が小さくなりました。

・ MICE（マイス）誘致推進事業

国際会議や全国規模の大会等については、通常、前年若しくは前々年に開催が決定されている場合が多く、想定より大型の申請件数が少なかったため、実績額が小さくなりました。

■ 指標の状況

指標	性格	単位	施策の目標値・実績値の推移																
観光客入込数*	↗	万人回	<table border="1"> <caption>観光客入込数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>472</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>497</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>509</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>508</td> </tr> <tr> <td>R2目標値</td> <td>504</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	当初値	472	H26	497	H27	509	H28	500	H29	500	H30	508	R2目標値	504
年度	実績値																		
当初値	472																		
H26	497																		
H27	509																		
H28	500																		
H29	500																		
H30	508																		
R2目標値	504																		
外国人観光客入込(宿泊客)数	↗	人回	<table border="1"> <caption>外国人観光客入込(宿泊客)数推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>23,649</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>34,249</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>53,432</td> </tr> <tr> <td>R2目標値</td> <td>50,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	当初値	23,649	H29	34,249	H30	53,432	R2目標値	50,000						
年度	実績値																		
当初値	23,649																		
H29	34,249																		
H30	53,432																		
R2目標値	50,000																		
地域ブランド調査「魅力度における盛岡市の順位」	↗	位	<table border="1"> <caption>地域ブランド調査「魅力度における盛岡市の順位」推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初値</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>R2目標値</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	年度	実績値	当初値	117	H29	62	H30	90	R2目標値	50						
年度	実績値																		
当初値	117																		
H29	62																		
H30	90																		
R2目標値	50																		

* 平成25年度の実績値を基準に目標値を想定しています。

■ 主な成果と課題

・ 観光客誘致等の取組

地域資源を活用したイベント開催や周遊型・滞在型観光の推進による交流人口が拡大しました。東北六魂祭から東北絆まつりへと続く東北六市の連携強化やプロモーションの活動が、東北の認知度向上や目的地としての選択につながっていると考えられます。また、各種祭りの主催団体への補助や開催支援により、年間を通じて祭り・イベントの充実を図りました。

MICE制度については、催事の情報収集、関係団体と連携したプロモーション活動を行ったほか、制度の要綱を改正し、参加者数の該当区分を細分化したところ、18件の申請がありました。今後は、コンベンションシティとしての情報発信不足の解消と、復興支援を目的とした震災被災地でのコンベンション開催が落ち着き、開催件数が伸び悩んでいる状況への対応が必要です。

いしがきミュージックフェスティバルは、写真展や花火の打ち上げ等の新企画を行い、来場者は前年を上回りました。一方で、安全性の確保や事業継続、誘客拡大のための資金確保や、更なる情報発信が課題となっています。

・ 外国人観光客等の誘致拡大

訪日外国人観光客の増加に伴い、盛岡市への入込（宿泊客）数も前年比で8.7%増加しました。盛岡広域圏や東北六市の連携強化及び海外プロモーション展開により「東北・岩手・盛岡」の認知度が向上してきたことが背景に考えられます。また、いわて花巻空港への国際定期便の就航も外国人観光客入込（宿泊客）数の増加の要因となっています。

一方で、国の施策等により全国的に外国人観光客は増加傾向にあるものの、東日本大震災前と比較した増加率では、全国の地方ブロックの中で東北が最も低く、平成30年度の盛岡市の外国人観光客入込数は過去最高の53,432人ではあるものの、訪日外客数の0.17%しか獲得できていません。主に大都市圏を訪れる訪日外国人における東北エリアの知名度・認知度向上や、台湾に続く有力なマーケットとなり得る国・地域に向けたプロモーション活動の進展が必要です。

・ 盛岡市の魅力度向上

関係人口を機軸とした「盛岡という星で」プロジェクトを立ち上げ、新たなアプローチで情報発信やネットワーク形成を行いました。また、「地域おこし協力隊」の活動として、ホームページやSNSの活用、ウェブへの記事提供を行いました。それぞれの活動に対し、ターゲットを設定したことで、より効果的な情報発信となりました。指標「魅力度における盛岡市の順位」は、政令市や観光都市が上位を占める傾向にあり、本指標では盛岡市の順位を押し上げるまでには至りませんでした。

新たな観光資源として、舟運に関するイベントの開催や社会実験を実施したほか、街なかを流れる水辺環境を活かす取組として、木伏緑地（公園）にトイレや飲食店等、利便性の向上や賑わい創出に資する施設の整備を行いました。今後は、公園緑地空間の整備が水辺環境を活かした取組や周辺エリアの活性化とエリア全体の魅力の向上につながるよう、地域や関係機関が連携して取り組むことが必要です。

■ 今後の方向性

東京2020オリンピック・パラリンピック等を契機とした事前キャンプの誘致や、国内外のスポーツ大会の誘致に取り組むほか、東北六都市連携によるプロモーションにおいても一層の誘客拡大を目指し、夏祭りや食の魅力等をテーマに広域観光ルートの提案を行い、周遊型・滞在型観光を促進します。

外国人観光客の更なる誘致拡大に向け、広域連携によるプロモーションを強化するとともに、Wi-Fi環境整備のほか、写真やピクトグラムを活用するなど、受入環境の整備を推進します。

第2次盛岡ブランド推進計画が令和元年度までとなっていることから、新たな方針・戦略を策定し、それに基づく事業の実施を検討します。